



# 式中だより

391号

令和2年(2020年)

11月20日(金)

発行 式根島学園 式根島中学校

04992(7)0017

## 「人権って何？」

校長

校庭の芝生が緑色から褐色に変わり始め、生徒たちは元気に登校し、当たり前となった感染症対策と向き合いながら学校生活を送っています。村内での陽性者の確認はありませんが、全国的に見ると陽性者数の増加傾向(第三波)にあります。再度、「手洗い(消毒)」「マスクの着用」「三密回避」を徹底して教育活動を展開して参ります。

さて、12月4日(金)から10日(木)は人権週間です。今月の朝礼では、生徒と共に東京都の人権課題について学習しました。人権とは「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」と言われることが多く、生徒に問いかけたところすぐに答えてくれた生徒もいました。さらに、東京都の人権課題(下記参照)についても触れ、生徒たちは17課題もあることに驚いていました。それぞれの課題に対する具体例を共有した後、「このような課題がなぜ出てくるのだろう」について考えました。

それは、「偏見」や「差別」によることが多く、この二つを解消するために私たちができるとは、「知らない」「気にしない」「関係ない」ではなく、「正しい情報を理解すること」「見かけたら声に出せること」「実践できること」に変えてゆくことが大切ではないかと思います。身近な課題から見つめ直し、いずれ島を離れてゆく生徒たちが「偏見」や「差別」をもつことなくたくさんの人たちと出会ってくれることを願っています。

【東京都人権17課題】〈人権教育プログラム(学校教育編)より〉

「女性」「子供」「高齢者」「障害者」「同和問題」「アイヌの人々」「外国人」

「HIV感染者・ハンセン病患者等」「犯罪被害者やその家族」「インターネットによる人権侵害」

「北朝鮮による拉致問題」「災害に伴う人権問題」「ハラスメント」「性同一性障害」

「性的指向」「路上生活者」「その他様々な人権課題」

よりよい式根島学園に向けて

## 式根島の風

### 「小中連携連絡会」

式根島学園では、毎月一回「小中連携連絡会」を開催しています。この会では、小学校と中学校の教員が一堂に会して合同行事(入学式・運動会・学芸会)の確認や合同研究の打合せ等を行っています。

式根島学園PTA組織がスタートし、これから小中一貫校としての教育活動をさらに加速していくことが必要です。そのためには、現在のそれぞれのよさを生かした「新しい学校づくり」の視点が大切です。この小中連携連絡会で、「新しい学校づくり」に向けた活発な意見交換を取り組んでゆきます。

# 12月の予定

生活目標：2学期のまとめをしよう

けじめのある生活 早寝、早起き・朝ご飯 言葉で気持ちを伝える 責任をもって行動する

保健目標：かぜ・インフルエンザを予防しよう

給食目標：感謝して食べよう

1	火	朝礼安全指導 7校時	8	火	避難訓練 7校時	15	火	生徒委員会 染め出し磨き(8)	22	火	
2	水		9	水	三者面談(全)	16	水	染め出し磨き(7) 定時退勤日	23	水	
3	木	SC	10	木		17	木	連携連絡会 SC	24	木	大掃除
4	金	SC	11	金	オリパラ教育	18	金	オリパラ教室予備日	25	金	終業式
7	月	生徒朝礼 7校時	14	月	染め出し磨き(9)	21	月	オリパラ朝礼			

## 「芝生学」について

理科

今年度より、中学校の芝生をさらに大切にしようということで「芝生学」と題して芝生に関する様々な取組を行おうと考えています。さらに、中部電力の教育振興助成金が贈呈され、新しい芝刈り機を購入することができました。各教科で芝生を教材に取り上げていきたいと考えています。例えば、保健体育の授業では、「芝生ヨガ」を行いました。裸足で行うことで、より体が解放され、集中力や柔軟性が高まりました。また、理科や数学では、芝生の芽を数えることや、芝生とアリの研究などを行っています。今後も楽しく学びながら取り組んでいきます。

## 芝生ヨガ

養護

よく晴れた気持ちのよい午後、全学年合同で芝生の上でヨガを行いました。最初は凝り固まった筋肉を緩めるような穏やかなストレッチ、後半はダイナミックで難しいポーズにも挑戦しました。

ヨガは心身ともにとてもよい効果をもたらしてくれます。バランス感覚やインナーマッスルが鍛えられ、リラックス効果もあります。ご家庭でも簡単にできますので、ぜひお子さんと一緒に取り組んでみてください。



## 波ようねりよ

保健体育科

初めて式根島中学校を見たときの芝生の美しさは、今でも昨日のここのように覚えています。冬にかけて、芝生も少しずつ茶色くなってきています。教科だけではなく、芝生についても、中学校の生徒、教員が一丸となって学ぼうとしています。記事にもありますが、「芝生学」や「芝生ヨガ」など、芝生を使った教材を考えていたり、生徒も教員も自主的に雑草を抜いたりする様子も見られます。私は式根島中学校の芝生は素晴らしい伝統だと思います。日頃からも多くの方々の支えもあり、式根島全体で守っているのだと感じています。先輩方が育てた伝統を守り、少しでも貢献できればと思います。「雑草という草はない。どんな草にも名前がある」とよく言われます。式根島の自然や周りの環境に感謝し、生きていこうと思います。

※カラー版の式中だよりはホームページで  
ご覧ください。